



光るグミ

2種類のグミを作って、ブラックライトで光らせてみよう！

●材料

教材に入っているもの：オロナミンC、オレンジジュース(シャーベットにも使います)、粉ゼラチン(5g)、スティックシュガー(2本)、シリコン型、ブラックライト(※絶対に直接目で見ない)
家で用意するもの：耐熱容器2つ、大さじスプーン、スプーン

●作り方

- ①耐熱容器の片方に、オロナミンC(大さじ1)と、スティックシュガー1本、もう片方にオレンジジュース(大さじ1)と、スティックシュガー1本を入れる。



- ②粉ゼラチン(5g)を、半分に分けて入れ、よくまぜる。



- ③よくまざったら、レンジで 30 秒温める。

- ④レンジから取り出し、まぜながら、溶けてトロツとしているのを確認する。
まだ溶けていなかったら、さらに 10 秒温める。

- ⑤溶けてトロツとしたら、スプーンを使って、やけどに注意しながら型に入れる。

- ⑥冷蔵庫で 30 分～1 時間ほど冷やして、かためる。

- ⑦型からはずして、完成！



★できあがったグミを暗い部屋に持って行って、ブラックライトで照らしてみましょう！

※ブラックライトは絶対に直接目で見ないでください。

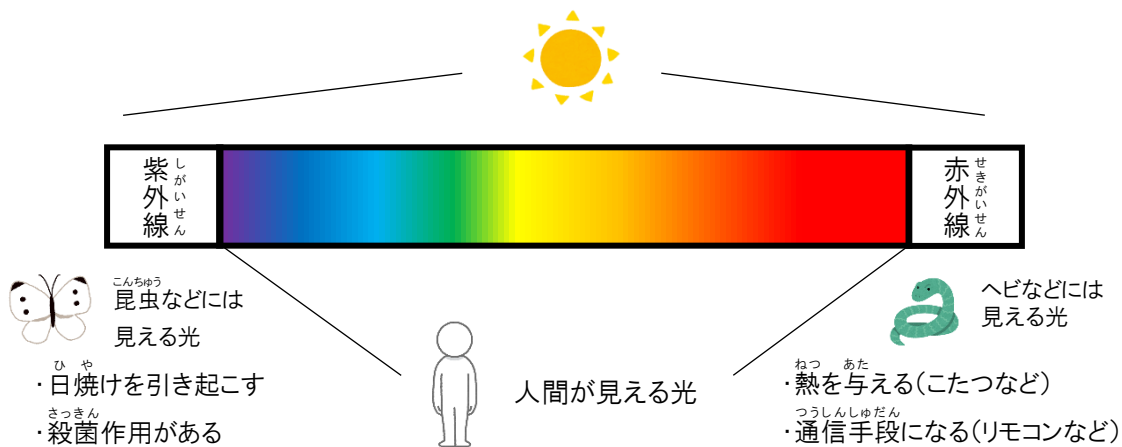
しつもん 質問コーナー



ブラックライトってなに？

ブラックライトは、“紫外線”を出すライトだよ。

ぼくたちがふだん見ている光は、紫、藍色、青、緑、黄、橙、赤に分かれているんだけど、紫外線は紫の外側にある光で、ふだん人間の目には見えないんだ。



なんでブラックライトを当てたらグミが光ったの？

光るグミを作るのに使ったオロナミン C には、

「目に見えない光(紫外線)」を「目に見える光」へ変えることができる、ビタミン B 2 という物質が含まれているんだ。

グミにブラックライト(紫外線)を当てると、ビタミン B 2 が紫外線を吸収し、目に見える光に変えて出したので、グミは光ったように見えたんだ。

ビタミン B 2 のように、

「目に見えない光」を「目に見える光」に変えることができる物質のことをまとめて、“蛍光物質”と呼び、蛍光物質が出す光のことを“蛍光”と呼ぶよ。





なるほど！

オロナミン C に含まれるビタミン B 2 の量が多かったから、
オロナミン C で作ったグミは、紫外線を蛍光に変えることができ、
光っているように見えたんだね！

その通りだよ！

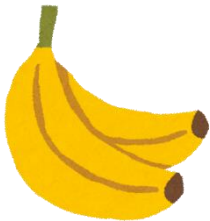
オロナミン C 以外にも、ブラックライトで光るものがないか、
さが探してみよう！



やってみよう！

身の回りにブラックライトで光るものがないか、さが探してみよう！

注意：ブラックライトの光を直接見ない。肌に長時間あてない。



どんなものが光って、どんなものが光らなかったか、ぜひ教えてください！